

専門の医療スタッフがチームを組んで
患者さん・ご家族とともに行う医療です。

医師、看護師、栄養士、薬剤師、理学・作業・言語療法士、
ソーシャルワーカー、ボランティアなどの多岐にわたる
専門スタッフがチームを組み、患者さん・ご家族を
サポートしていきます。

患者さんにとって何が最も
良い状態なのか、十分な
コミュニケーションを
図りながら、患者さん・
ご家族とともに考える
緩和ケアを提供いたします。

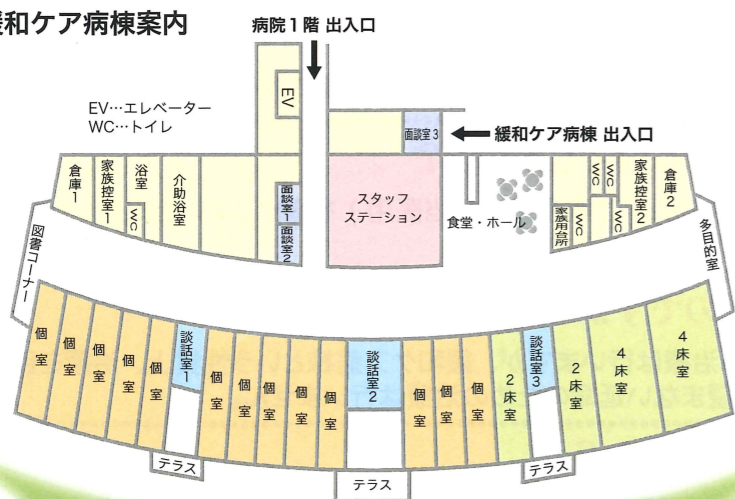


●交通のご案内

電車 JR 上越線「渋川駅」下車—渋川駅から路線バス約 10 分

お車 関越自動車道「渋川・伊香保 I.C.」から約 5 分
群馬大学医学部(前橋市)から約 25 分

●緩和ケア病棟案内



独立行政法人 国立病院機構 **渋川医療センター**

緩和ケア病棟・がん相談支援センター

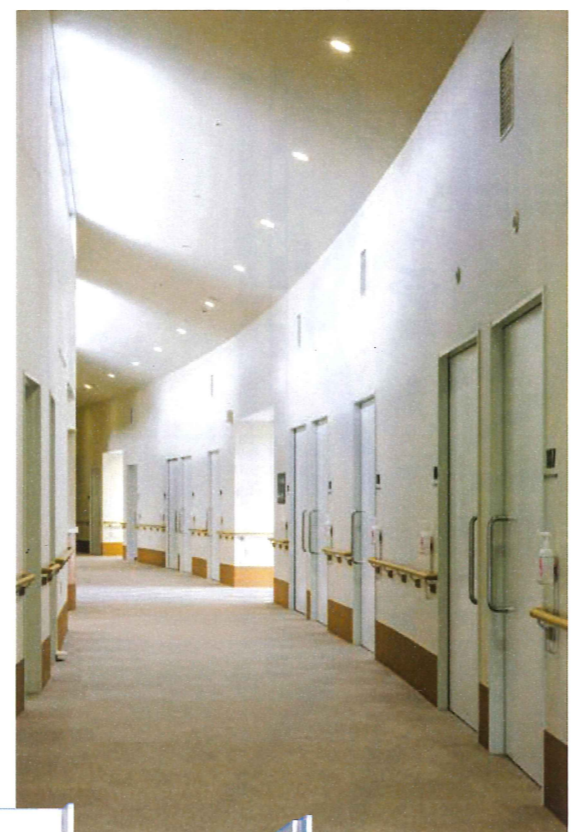
〒377-0280 群馬県渋川市白井 383 番地
TEL 0279-23-1010(代) FAX 0279-26-7300(相談室直通)
<http://www.hosp.go.jp/~shibukawamc>

入院のご案内
緩和ケア病棟
Palliative Care Unit

独立行政法人 国立病院機構 **渋川医療センター**

当院の緩和ケア病棟は…

悪性腫瘍などの患者さん・
ご家族の抱えるからだや心のつらさなどを、
できる限り和らげることを目指します。
また、あなたらしい生活を送ることができるよう
緩和ケアの技術や看護の心を高め、
環境を整え、共に考えさせていただく病棟です。



開放感のある廊下



家族室



食堂



緩和ケア病棟庭園



緩和ケア病棟全景



緩和ケア病棟庭園



全室南向きの個室

Q
A
A
もつとも大切にしたいことは
あなたの意思を守り尊ぶことです。

Q どのような人が入院できるのですか？

A 悪性腫瘍、又は後天性免疫不全症候群の患者さんで、そのつらい症状を和らげることを患者さんご自身が希望している方が入院できます。

Q 病名を知らない人は入院できないのですか？

A あなたらしく生きていただくためには、病名あるいは病状を正しく理解していただくことがとても大切です。

Q 外出・外泊・退院はできるのですか？

A 担当医師へ申し出ていただくことが必要ですが、可能な限り患者さん・ご家族の希望を尊重いたします。

Q 入院費はどのようになるのでしょうか？

A 健康保険が適用されます。但し、個室については別途室料がかかります。

Q どうすれば入院できるのでしょうか？

A 所定の記載用紙（患者さん用・ご家族用・担当医用）を提出していただき、外来で面談と入棟審査を経てご返事させていただきます。

Q 治療は受けられるのですか？

A つらさを和らげるための治療は行いますが、緩和ケア病棟という性質上、治癒を目指した積極的な治療や本人の望まない延命のための治療は行いません。

Q 専門外来はあるのですか？

A 緩和ケア病棟担当医師による専門外来があります。ただし、入棟審査を済ませた患者さんが対象の外来です。ご自宅で過ごすことが難しくなるまで、定期的に外来通院していただくことが可能です。

Q どこに相談したらよいのでしょうか？

A 医療ソーシャルワーカーが平日（8時30分～17時15分）まで承ります。表紙ウラの連絡先までご連絡下さい。